

# CASBEE® 広島

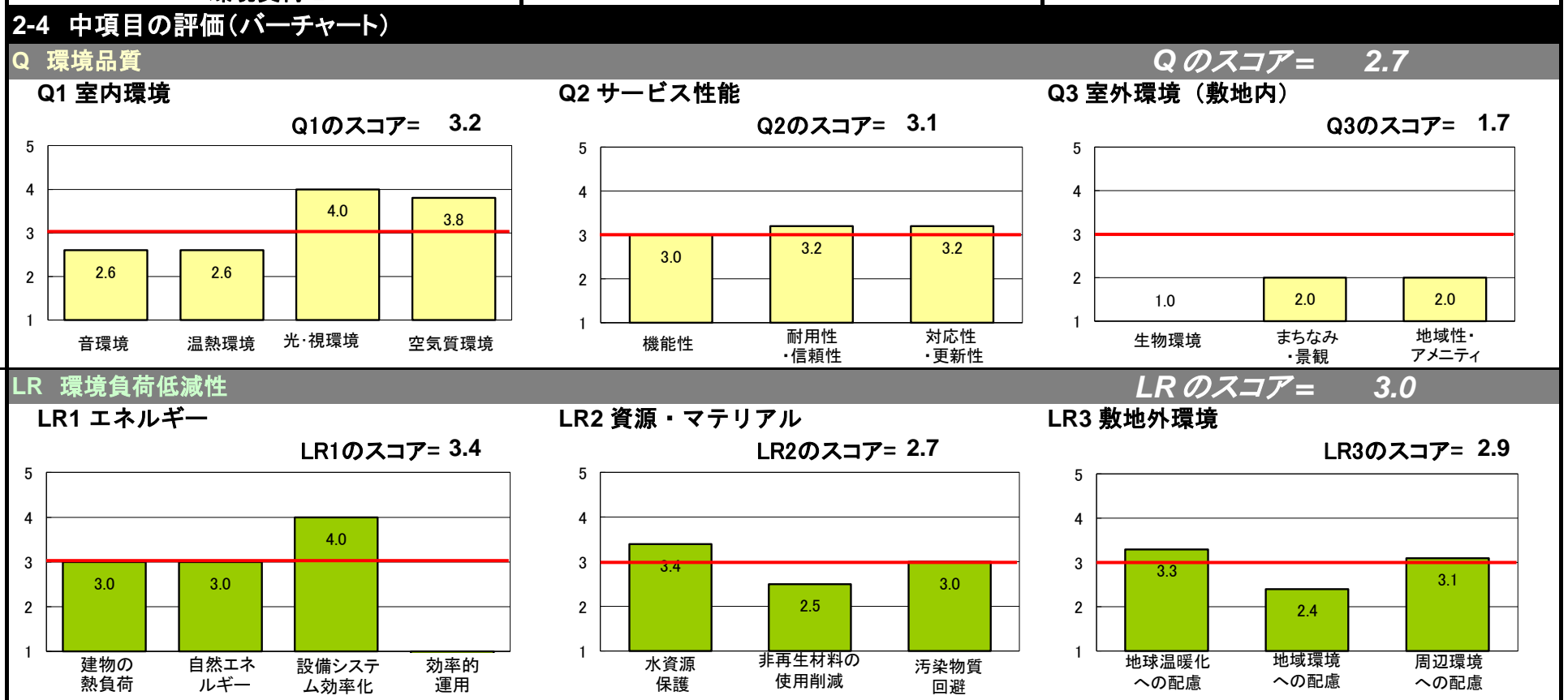
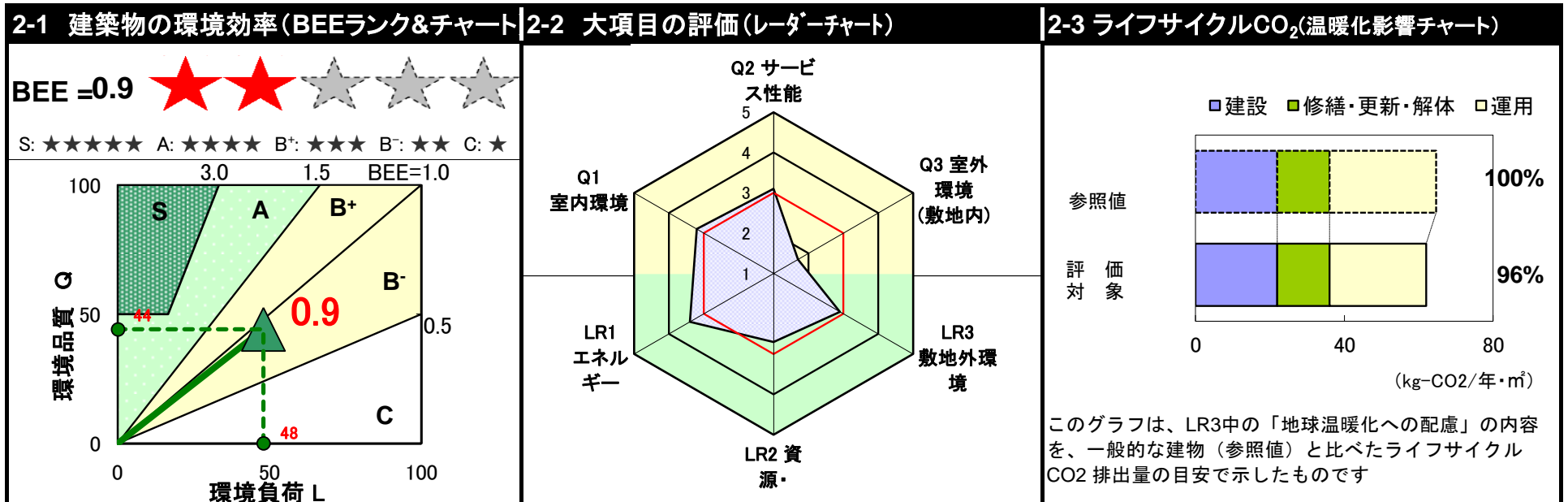
(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)竹屋町マンション新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市中区竹屋町4-4、4-5、4-19	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年8月 予定	評価の実施日	2015年2月19日
敷地面積	493 m <sup>2</sup>	作成者	松本拓也
建築面積	248 m <sup>2</sup>	確認日	2015年2月20日
延床面積	2,647 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 // LED照明の採用 // 節水型水栓、節水型便器の採用 // LCCO <sub>2</sub> =96%	設計の計画上特段に配慮した事項 //	設計の計画上特段に配慮した事項 外装仕上げ材は45二丁タイル貼り 空調・給排水管は主要上位3種がB以上、Eは不使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される